

R8 「いじめを考える授業」

令和8年7月6日（火）第3校時、縦割りグループ（グデイ）による、今年度の「いじめを考える授業」を実施しました。

※縦割りグループ：上尾小では、学校全体における特別活動を行う際に、1年生から6年生までの児童が入ったグループを編成しています。学校独自のネーミング「グデイ班（Good Dayが由来）」。

【いじめの定義】いじめ防止対策推進法で定義されている文言を紹介した後、児童にも分かりやすいように「いじめとは、相手が嫌だと感じた場合は、いじめである」としました。

【授業のねらい】

- どんなことが「いじめ」にあたるのかを知り、いじめを防いでいこうという気持ちを育てる。
- いじめが発生した時に、ただ見ているだけの傍観者も悪いということに気づき、いじめを防ぐために行動することを考える気持ちを育てる。
- 授業を振り返り、いじめに関する宣言を作り、実践していく意欲を育てる。



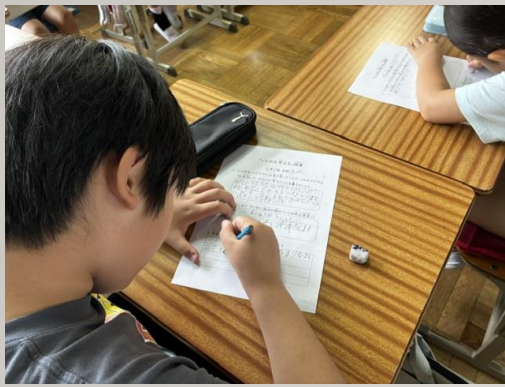
それぞれの教室で、この時間の目的や内容を聞きます



NHK for school「いじめをノックアウト」を視聴しました

【本時の課題】

「いじめ」について知り、いじめのないすてきな上尾小学校をつくるには、どうしたらよいか考えよう。



ビデオを視聴してから感想を記入。その後、6年生を中心に意見交換がおこなわれ、グループ毎に「いじめをなくす宣言文」を考えました。



最後は、授業の振り返りをしました。
1年生から6年生と一緒に「いじめを考えた」この時間は、いじめのない学校を作っていこうとする気持ちが繋がった時間になったのではないかと期待しています。

